

2025年7月31日(木) イカメタル 豊漁丸
小潮:旧6月7日 満潮 18:18(39cm) 干潮 24:27(28cm) 敦賀
私 マイカ23杯 (うち良型2杯) スルメイカ1杯
ツレ マイカ18杯 (うち大型1杯) スルメイカ1杯

アプリによるとサンクチュアリ経由で現地まで2時間20分

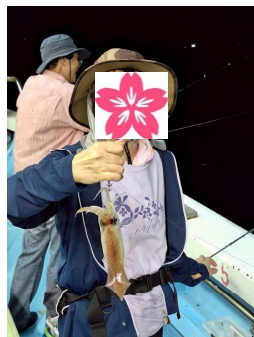
17時00分 集合、受付(案内) 釣り座のくじ

18時00分 出船

18時18分 満潮 (39cm 敦賀)

23時45分 納竿 ロング便だったが、釣れないと判断したか納竿となった。

24時27分 干潮 (28cm 敦賀)



【仕掛け】 イカメタル

自作仕掛け ドロPPER1つ、鉛スッテ:20・25号 / オモリグ:おもり 20・25号(やらなかった)

【料金】 船代 ¥13,500 氷付き 本日ロング便 30~60分長く釣る。

【様子】

○ネットで空いていることを確認して二日前に予約した。今日も満席だった。

○前半、風が吹いていたが、後半、風がやんだ。

○女性は女性トイレ近くでという配慮から、3番4番に入れてもらった。

○水深80mくらいで50mより深いところを探らないという船長からの指示もあり、オモリグはやらなかった。下にいるサバやサゴシが上がってくるからとのこと。

○「午後8時ごろまで釣れない。釣れても船中1~2杯。船が釣り場に来ても1時間くらいは釣れないから、ゆっくりやってください。」

○6時45分くらいに釣り場に到着、ゆっくり仕掛けの準備をした。2回くらい試したが、休憩することにした。7時45分くらいからスタートした。

○8時過ぎに1杯釣った。水深45m。その後、ダブルも釣った。水深40m~50m付近で調子よく釣れてくる。しばらくして、当たりが遠のいた。そのとき、ツレがペースを上げて釣り上げている。水深45mピンポイントで釣っているとのこと。水深45mで誘った。釣れるようになった。

○当たりが止まった。50m~40mを棚と考えて探った。ぼつりぼつりと釣れるようになった。

○船長から水深20~30mを探るとアナウンスがあった。27mまで巻き上げて試した。ヒット(&ゲット)。

○その後、まったくダメ。20~50mを探ったが釣れない。納竿の合図があり終了となった。

○途中、ツレが近くの人とお祭りとなった。相手のドロPPERのかんなにツレのラインが深く入り込み、ほどけない。ツレに聞くと糸が25m出ているとのこと。無理にラインをほどいてラインが傷つき、ラインブレイクの原因になると考え、切ることにした。

○この間、ツレは私の竿で釣っている。フラッシュブースト(赤緑)で2杯釣った。

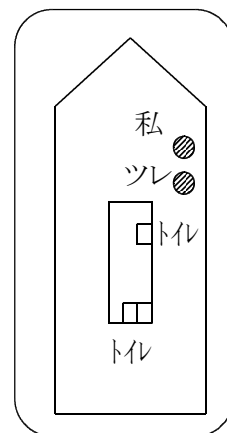
【振り返り】

○竿頭は60杯。自分たちは竿頭の1/3程度しか釣れない。釣果情報をみて、竿頭の1/3程度が自分たちが釣れる量だと考えて、次回の釣行に活かそう。

○ドロPPERや鉛スッテをたくさん変えたことや、棚を上から下へ、下から上へと往復で探ったことが良かったと思う。

【釣り方】 今回の釣り方で良かったのではないかな。

<誘い>



- 大きく誘いを3回掛けて待つ
- 大きく誘いを3回掛けた後、竿先を上げフォールさせて、待つ。
(テンションフォール、フリーフォール)
- 小さく3～5回揺すって待つ。
- 竿先を小刻み振りながら、竿先を上げていく。3段しゃくりの要領で。
- 待つ時間:カウント15くらい。少し待つて当たらないと思ったときは、だいたいカウント15くらいである。
棚が合っているが、カウント15であたらなときは、カウント25～30くらい待つ。
- ＜棚を変える＞
- 下から上へ ワンピッチで5～6回巻く 3m位上がる。
- 上から下へ クラッチを切ってスプールを押さえながら竿先を上げる。
(仕掛けが同じ位置にあり、竿だけを上に上げるイメージ)
その後、フォール(フリーフォール、テンションフォール)で、3m位下がる。
- ＜ドロPPERや鉛スツテを変える＞
- 上から下へ探る、下から上へ探る。これで当たりがなければ変える。一往復で変える。
→ 棚の幅が広いときは、時間を節約するために片道で変える。狭いときは一往復で変える。
- 当たったルアーをもう一度試す。

※今日の釣り場 写真の位置情報から
釣行計画の時に、この位置の風予報を参考にする。

- ツレのラインは0.5号を200m巻いて臨んだ。今日はお祭りにより25mを捨てた。

